

縮小していく社会を どう生きるか

近代日本
ものづくり
研究会

INDUSTRIAL HISTORY OF JAPAN

イージーオイル時代の
終わりを迎えて



2017年11月25日(土)

14:00~16:00 (13:30開場)

日比谷図書文化館4階 スタジオプラス(小ホール)

講師



山本 達也 さん

(清泉女子大学文学部地球市民学科准教授)

1975年、東京生まれ。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了。博士(政策・メディア)。シリア国立アレppo大学学術交流日本センター主幹・客員研究員などを経て現職。専攻は、国際関係論、公共政策論、情報社会論。

現在、一般社団法人Edition4 Studies代表理事。NPO法人もつたない学会理事。一般社団法人縮小社会研究会会員。

著書に、『革命と騒乱のエジプト』(慶應義塾大学出版会 2014年)、『ネットの高い壁——新たな国境紛争と文化衝突』(共著 NTT出版 2009年)、『暮らしと世界のデザイン』(花伝社 2017年)など多数。

石油などのエネルギー資源の産出がピークを迎え、そのままでは現代文明が成り立たなくなる時、私たちの社会はどのように変わっていくのか？そして、時代の転換を生き抜くには何が必要か？米国と中東の異なる文明に直に触れてきた講師が、縮小社会の到来と、次の時代をどう生きるかについて、自身の実践を交え話します。



■定員 60名(事前申込順、定員に達し次第締切)

■参加費 1,000円(千代田区民・学生は500円)

※千代田区民または学生の方は、当日、図書貸出券や健康保険証、学生証など住所・所属が確認できるものをお持ちください。

■申込方法

電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)、来館(1階受付)のいずれかにて、①本講座名、②お名前(よみがな)、③電話番号をご連絡ください。

※小学生以下のお子さまが参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です。)

内容に関する
お問い合わせ

特別研究室

開室時間:平日10:00~20:00(土曜~18:00/日・祝~16:00)

TEL:03-3502-3340(館代表)/メール:laboratory@hibiyal.jp



アクセス

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩3分
●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩3分
JR 「新橋駅」日比谷口(SL広場) 徒歩10分